

記入例 (太枠内を記入してください)

※整理番号
※受付年月日 令和 . .

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 鹿島市長 殿

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合

太枠内については平成14年(2002年)4月2日~平成18年(2006年)4月1日の間に生まれたお子様について記入してください。

記

ふりがな 氏名		生年月日				住所				
かしま はなよ 鹿島 花代		平成 令和	15	年	10	月	21	日	鹿島市〇〇▲▲番地▲	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
	子	学生・無職・ その他				令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()	
ふりがな 氏名		生年月日				住所				
かしま いちろう 鹿島 一郎		平成 令和	17	年	5	月	10	日	福岡県福岡市▲▲区〇-〇-〇	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
123456789012	子	学生・無職・ その他			〇〇大学	令和 8 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()	
ふりがな 氏名		生年月日				住所				
かしま 太郎		平成 令和							申立人による監護相当の状況、申立人による生計費の負担の状況それぞれ該当する番号を「○」で囲んでください。該当しない場合は第3子加算を算定する際のお子様の人数に含めることはできません。	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※			通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)	
		学生・無職・その他				令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居している 3.その他()		【該当しない例】 ・お子様の監護は離婚した元配偶者が行っている ・お子様と生計が完全に別になっている(経済的な援助を一切していない)	

お子様が市外に住民票を置いている場合はお子様のマイナンバーを必ず記入してください。

お子様が就職している場合は「その他」に「○」をつけてください。

お子様が進学している場合は通学先・卒業予定年月を必ず記入してください。

申立人による監護相当の状況、申立人による生計費の負担の状況それぞれ該当する番号を「○」で囲んでください。該当しない場合は第3子加算を算定する際のお子様の人数に含めることはできません。
【該当しない例】
・お子様の監護は離婚した元配偶者が行っている
・お子様と生計が完全に別になっている(経済的な援助を一切していない)

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 ● 月 ● 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 鹿島市大字納富分〇〇番地〇

氏名 鹿島 太郎

電話 090-1234-5678

児童手当の受給者(現在受給中の方、または新規申請の場合は上記に記入したお子様の保護者で所得が高い方)の住所・氏名・電話番号を記入してください。